

水銀濃度測定結果等の情報提供について

年 月 日

新潟県 地域振興局長 殿

提出者

住所 ○○市□□区△丁目△番△号

氏名 株式会社新光環境

代表取締役 環境 太郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

1. 基本情報

工場又は事業場の名称	○○工場
工場又は事業場における施設番号	1号炉
水銀排出施設の種類	8 廃棄物焼却炉
大気汚染防止法施行規則別表第三の三に掲げる項番号及び名称を記入してください。	
年間稼働時間 (h)	3400
測定者 (個人名は不要)	新光分析センター
測定箇所 (試料採取位置)	排出ガス採取口

全水銀の「測定値」が排出基準超過の場合は、超過理由 (例: 「水銀製品の混入と考えられる」など) を記載する

2. 測定結果

		測定単位	測定値	測定年月日	備考
全	水 銀	($\mu\text{g}/\text{N m}^3$)	16	令和7年12月5日	
ガ ス 状 水 銀	実測値	($\mu\text{g}/\text{N m}^3$)	20	令和7年12月5日	「測定値」が定量下限値未満の場合は、定量下限値及び検出下限値を記載する
	酸素濃度補正值	($\mu\text{g}/\text{N m}^3$)	16	令和7年12月5日	
	酸素濃度	(%)	10.0	令和7年12月5日	
粒 子 状 水 銀	実測値	($\mu\text{g}/\text{N m}^3$)	0.01 未満	令和7年12月5日	定量下限値 0.03 検出下限値 0.01
	酸素濃度補正值	($\mu\text{g}/\text{N m}^3$)	0.01 未満	令和7年12月5日	
	酸素濃度	(%)	10.0	令和7年12月5日	
排ガス流量(乾)		($\text{N m}^3/\text{h}$)	5400		

- 備考 1 1施設1測定につき1枚ご記入ください。
(例: 1施設3回測定の場合は3枚提出をお願いします。)
- 2 全水銀の欄にはガス状水銀の酸素濃度補正值及び粒子状水銀の酸素濃度補正值の合計値を記載してください。排出基準超過となった場合は、備考に超過理由を記載願います。
- 3 酸素濃度の欄には、測定を行った時の排出ガスの酸素の濃度を記載してください。
- 4 排ガス流量(乾)の欄には測定時の数値を記載してください。
- 5 ガス状水銀及び粒子状水銀の測定結果(実測値)が定量下限値未満の場合は備考欄に定量下限値及び検出下限値を記載してください。
- 6 休止中などの理由により前年度の水銀濃度測定を行っていない場合は、空欄にその旨を記載してください。
- 7 年間稼働時間は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの稼働時間を記載してください。
- 8 連続測定の場合は、ガス状水銀の欄に令和7年10月1日から令和8年3月31日までの平均値を記載してください。なお、酸素濃度(%)は標準酸素濃度として、備考欄には「連続測定」と記載願います。